

平成30年度 指定管理者施設管理評価シート

施設名称			36	東京都台東区立谷中児童館	部課名	教育委員会事務局児童保育課	
選定方法			<input type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 継続特例 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募		指定管理者	社会福祉法人台東区社会福祉事業団	
					指定期間	H27. 4. 1	～ H32. 3. 31

1. 施設および事業の概要

(1)	[設置目的]	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とする。
(2)	[所在地]	台東区谷中5 - 6 - 5
	[規模]	RC3階建 事務室・更衣室・遊戯室・図工室・談話室・集会室 谷中こどもクラブ併設
(3)	[委託事業]	①児童の福祉を目的とする事業 ②児童館の利用を通して児童の情操の育成に資する事業 ③健全な遊びを通して児童の集団的及び個別指導を行なうこと ④その他、児童館の目的達成のために必要な事業
	[自主事業]	自主事業は行っていない。
(4)	[利用者]	区内在住の幼児から中学校終了までを主たる対象とする。
	[利用料金制]	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> その他 ()
(5)	[開館日・時間]	月曜日から土曜日：午前9時30分～午後6時、日曜日（第二日曜日除く）：午前9時30分～午後6時一部開放 休館日：年末年始、祝祭日（5月5日は開放）
(6)	[人員体制]	9名 (内 訳) 常勤職員5名、短時間職員3名、アルバイト等1名 (前年増減) 常勤職員1名増、短時間職員1名増、アルバイト等1名増

2. 予算決算		28予算	28決算	29予算	29決算
収入	委託料（指定管理料）	34,219,000	32,236,673	38,313,000	37,144,487
	利用料金収入				
	その他収入（行事参加費収入）		23,900		22,200
	計	34,219,000	32,260,573	38,313,000	37,166,687
支出	人件費	31,905,000	30,104,775	35,695,000	34,444,879
	光熱水費	0	0	0	0
	維持管理費（委託料・賃借料）	508,000	270,120	534,000	290,325
	修繕費	150,000	63,782	250,000	256,004
	事業費	748,000	1,175,435	765,000	1,315,186
	その他支出（事務消耗品費他）	908,000	646,461	1,069,000	860,293
	計	34,219,000	32,260,573	38,313,000	37,166,687
収支			0		0

3. 活動指標	単位	(目標値)31年度	27年度	28年度	29年度
開館日数	日	326	331	332	333
事業実施回数	回	750	574	677	773

4. 成果指標	単位	(目標値)31年度	27年度	28年度	29年度
利用者数	人	55,000	52,518	52,552	61,277
利用登録者数	人	1,800	1,532	1,348	2,089

5. 前回評価の結果に対する、現在までの取り組み状況

高学年や中高生が利用しやすいように、参考書や興味のある本を用意し、テスト期間の前には集中できる環境を整えることにより、中高生の利用者が増えている。また、様々な行事の回数を増やしたことで、登録者数、利用者数とも大幅に伸びている。

6. 評価の観点 (20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり) (13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った	
(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、職員配置、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
20 / 20 点	施設運営にあたっては、子供、家庭、地域に分けた活動の事業計画書を作成し、事業終了後は、実績と検証を含めた事業報告書を提出されている。また、複合施設のため、区民館や図書館などの施設と有事の際の対応を共有するなど、適切な運営が行われている。
(2) 事業の運営	職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
20 / 20 点	休館日である日曜日にも、第2日曜日以外は施設開放を行い、児童の居場所を確保するなど、児童福祉の向上に努めている。エレベーター側の入口をバギーでの来館に対応させたことにより、乳幼児親子の利用が増えており、子育て支援施設の目的に合致している。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
20 / 20 点	乳幼児親子が使用する遊具などについて、徹底した衛生管理を行うとともに、日々の点検を行うなど、衛生と安全に配慮した維持管理が行われている。
(4) サービス向上の取組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取組みが積極的に行われているかを評価する。
20 / 20 点	乳幼児から小学生、中学生に進級する中で、継続して利用する児童が多く、異なる世代が交流をしながら、活動できる支援が図られている。利用者の満足度が高く、利用者数も大幅が増えており、良好な運営が行われている。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
18 / 20 点	適切な温度調整、扇風機の利用などにより、省エネルギーに努め、経費の削減努力が行われている。一方で、予算科目間の流用等が見られるため、計画的な予算執行が求められる。

(6) 優れた取組み 《加点項目》 ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取り組みによる成果
点	

7. 総合評価 極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)	
良好 (98 / 110点)	<p>【所見】</p> <p>近隣に幼稚園が多いため、園児を対象とした活動を増やしたことにより、園児親子の利用者が増えている。また、児童館全体の利用者数も増えており、良好な運営がなされている。</p> <p>【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】</p> <p>予算内の執行ではあるが、予算科目間での流用等が見られるため、計画的な予算執行が求められる。</p>